

配信日時	2/2/2026 5:01:05 PM	送信ID	15834
配信者	川崎市		
対象サービス	全サービス		
対象地域	川崎区、幸区、中原区、高津区、宮前区、多摩区、麻生区		

件名	●川崎市からのお知らせ●介護・福祉従事者向け研修お知らせメール(令和8年2月2日)
本文	<p>関係各位</p> <p>*このメールに返信することは出来ません</p> <p>日頃から大変お世話になっております。</p> <p>川崎市健康福祉局総合リハビリテーション推進センターから、毎月1日頃、15日頃の2回、市内関係機関の研修についてお知らせいたします。</p> <p>受講を希望される方は、下記申し込み方法を参照の上、お申込みください。</p> <p><b>【研修名】</b></p> <p>①令和7年度 第5回川崎市認知症介護基礎研修</p> <p>②セカンドキャリア応援研修「はじめての介護入門研修」</p> <p>③つながる、巻き込む、支えあう専門職による地域づくりの実践例 version2</p> <p>④多文化理解を考える 外国人利用者支援・相談者対応時に役立つポイント</p> <p>⑤第43期 川崎市認知症介護実践者研修</p> <p>⑥福祉用具・介護テクノロジーの活用方法</p> <p>⑦困窮者支援の現状と 生活保護制度との関わり方</p> <p>⑧認知症介護対応力向上研修 ～認知症介護におけるチームケア～</p> <p>⑨更生保護における司法と福祉の連携</p> <p>①研修名:令和7年度 第5回川崎市認知症介護基礎研修</p> <p>日時:令和8年2月21日(土)9時～16時30分</p> <p>会場:総合研修センター 研修室</p> <p>講師名:認知症介護指導者</p> <p>対象者</p> <p>①川崎市内の福祉施設に勤務する方</p> <p>②川崎市内在住で、福祉施設に就職予定の方、または就職を検討されている方</p> <p>人数:30名(先着順)</p> <p>内容</p> <p>※令和6年度より、無資格で就労されている介護職員は本研修の受講が義務化されました。</p> <p>※認知症の人や家族の視点を重視しながら、本人主体の介護を遂行する上で基礎的な知識・技術とそれを実践する際の考え方を身につけ、チームアプローチに参画する一員として基礎的なサービス提供を行うことができるようにすることを目指す研修です。</p> <p>※集合研修ならではの、講師・受講者相互のコミュニケーションが学びを深めます。</p>

※本研修を受講し修了されますと、修了証書(川崎市長名)が、交付されます。

申込方法:下記 URL または案内チラシに掲載されている二次元コードより受付管理システムへ移動し、必要事項を入力の上お申し込みください。

《受付管理システム URL》[https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu\\_detail.php?id=175](https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=175)

受講料:4,000 円(税込)振込先については別途お知らせいたします。

その他:<https://www.kensyu-c.jp/>

②研修名:セカンドキャリア応援研修「はじめての介護入門研修」

日時:令和8年4月16日、23日、30日、5月7日、14日、20日、26日の全7日間

9時00分～16時30分 ※日程によって曜日・時間が異なります。

会場:川崎市総合研修センター 研修室

講師名:

特定非営利活動法人 楽 理事長 柴田 範子氏

グループホーム青葉台 施設長 山本 忠弘 氏

川崎市北部リハビリテーションセンター館長 浦 雄司 氏

ナカ社会福祉士事務所 中山 敏子 氏

介護老人保健施設 あさひな 尾渡 順子 氏

地域口腔サポート 歯ブラシとスプーン 本間 久恵 氏

介護付有料老人ホーム クラーチ溝の口 佐々木 正太 氏

介護老人保健施設 若葉が丘 太田 哲也 氏

合同会社みらいリレーションズ 廣瀬 麻希 氏

認知症介護指導者

対象者:川崎市内在住又は在勤で、次のいずれかに該当される方

①無資格・未経験から介護について学び、就職を希望される方

②福祉の資格取得や離職からブランクのある方

③介護職として勤務し始めた方

【定員】18名(先着順)

内容:介護未経験・無資格の方、介護職に就職・転職・復職希望の方、介護について基礎から学びたい方へ。接遇マナーから口腔ケア、レクリエーション、移動・移乗技術など、実践に役立つ基礎知識・基本技術の研修です。無資格の介護職員に受講が義務化された「認知症介護基礎研修」をセットで受講でき、修了証書が交付されます。

申込方法:次のどちらかの方法でお申し込みください(1月16日より申込み開始)

①下記 URL から申込フォームへ移動し、必要事項を入力してお申し込み

※ [https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu\\_detail.php?id=168](https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=168)

②受講申込書(研修チラシの P.4)に記入し、FAX にてお申込み

【申込締切】令和8年3月31日(火)

※先着順のため、締切日前に募集を終了する場合があります。

受講料:無料

研修に関する詳細情報:<https://www.kensyu-c.jp/hotei02.php?id=263>

③研修名:つながる、巻き込む、支えあう専門職による地域づくりの実践例 version2

日時:令和8年2月25日(水)13:30~16:30

会場:総合研修センター 研修室

※サブ会場として福祉パルたま(多摩区登戸1891番地 第3井出ビル3階)でのオンライン受講も可能です(最小催行人数 5名)

講師名:介護福祉ライター、社会福祉士、公認心理師、臨床心理士 宮下 公美子 氏

対象者:川崎市内在住または在勤で福祉施設・事業所にお勤めの方及び本テーマに興味関心のある方

人数:先着40名

内容:地域包括ケアの推進を目的とした、専門職による「地域づくり」の実践例を聞き、受講された皆さんが地域づくりを行うためのヒントを得られる研修です。

参加同士意見交換する時間もありますので、ぜひご参加ください。

申込方法:下記 URL または案内チラシに掲載されている二次元コードより受付管理システムへ移動し、必要事項を入力の上お申し込みください。

[https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu\\_detail.php?id=151](https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=151)

受講料:無料

その他:<https://www.kensyu-c.jp/gennin.php?id=287>

④研修名:多文化理解を考える 外国人利用者支援・相談者対応時に役立つポイント

日時:令和8年2月18日(水) 13:30~16:30

会場:総合研修センター 研修室

講師:かわさき多文化共生プラザ 相談員(フィリピン語) 神保 リリバス 氏、川崎市多文化共生社会推進協議会委員 孔 敏淑(こん みんすく)氏

モデレーター:多文化高齢社会ネットかながわ(TKNK) 木村 有孝 氏

対象者:川崎市内在住・在勤で福祉施設・事業所等にお勤めの方

人数:40名(先着順)

内容

- 1 福祉サービスを受ける上で困っていること
- 2 日本との文化の違い
- 3 日本人とのコミュニケーションの違い
- 4 福祉専門職に知っておいてほしいこと

申込方法:[https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu\\_detail.php?id=158](https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=158)

受講料:無料

研修詳細:<https://www.kensyu-c.jp/gennin.php?id=364>

⑤研修名:第43期 川崎市認知症介護実践者研修

日時:令和8年 5月13日(水)~7月1日(水)

※全6日間(5/13、20、27、6/3、17、7/1)の講義と職場内実習 4週間

会場:総合研修センター 研修室

講師名:認知症介護指導者(認知症介護指導者養成研修修了者)

定員:40名

受講対象者: 次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する方で、認知症の知識に関して、一定の理解がある方。また、研修の全日程に出席でき、所属事業所等で職場内実習のできる方(新規事業所開設等で職場内実習先を確保できない場合は、申込前にご相談ください。)ただし、平成16年度までの痴呆介護実務者研修を受講している方は除きます。

(1) 川崎市内の介護保険施設等に勤務する介護職員で、認知症の知識に関して、介護福祉士等の知識を習得している方であり、かつ介護現場の経験が2年以上の方。

(2) 川崎市内の地域密着型サービス事業の管理者・計画作成担当者変更に伴い、新たに管理者・計画作成担当者として従事する方。

(3) 川崎市内で地域密着型サービス事業を設立予定で管理者又は計画作成担当者として勤務予定の方。

※ 認知症の知識に関して、一定の理解とは、介護福祉士等の知識に準じています。

※ (2)、(3)に該当する方は、当研修の修了が必須となるため、受講優先順位が高くなります。

※ (2)、(3)に該当する方は、従事する業務によって当研修以外にも必須となる研修がありますので、別紙受講案内の参考資料3でご確認の上、別途受講申込を行ってください。

内容: 認知症介護実践者研修は、「認知症についての理解のもと、本人主体の介護を行い、生活の質の向上を図るとともに、行動・心理症状(BPSD)を予防できるよう認知症介護の理念、知識・技術を修得するとともに、地域の認知症ケアの質の向上に関与することができるようになること」をねらいとしています。  
申込方法: 当センターの研修受付システムからの申込となります。また、申込にあたり受講希望者は、所属長から本研修の受講について推薦を受けてください。受講案内7ページの受講推薦書に必要事項をご記入の上、下記の事務局あてにご郵送ください。

【研修受付システム URL】[https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu\\_detail.php?id=185](https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=185)  
受講料: 10,000円(使用するテキスト代は含まれていません。)

※ 振込先については別途お知らせいたします。

その他: <https://www.kensyu-c.jp/hotei02.php?id=271>

◎研修名: 福祉用具・介護テクノロジーの活用方法

日時: 令和8年2月26日(木) 13:30~16:30

会場: 総合研修センター 研修室

講師名: 横浜市総合リハビリテーションセンター

介護ロボット相談窓口 理学療法士 松葉 貴司 氏、作業療法士 沼田 一恵 氏

川崎市健康福祉局 総合リハビリテーション推進センター所長

リハビリテーション科医師 小林 宏高 氏

対象者: 川崎市内在住又は在勤で福祉施設・事業所にお勤めの方

人数: 40名(先着順)

内容:

★福祉用具・介護テクノロジーってどう使う? 意義と活用方法

★福祉用具・介護テクノロジーを実際に体験&専門家に相談

★川崎市における地域リハビリテーションの取組み

申込方法:[https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu\\_detail.php?id=177](https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=177)

受講料:無料

研修詳細 : <https://www.kensyu-c.jp/gennin.php?id=388>

⑦研修名:困窮者支援の現状と 生活保護制度との関わり方

日時:令和8年2月19日(木)13:30~16:30

会場:総合研修センター 研修室

※サブ会場として福祉パルたま(多摩区登戸1891番地 第3井出ビル3階)でのオンライン受講も可能です

(最小催行人数 5 名)

講師名:認定 NPO 法人フリースペースたまりば事務局長

一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク理事 鈴木 晶子 氏

対象者:

川崎市内在住または在勤で福祉施設・事業所に

お勤めの方及び本テーマに興味関心のある方

人数:先着40名

内容:生活困窮者自立支援法の改正によって、支援の現場はどのように変わったか支援者として生活保護制度とどのように関わるとよいかを学びます。

※グループワークあり

申込方法:下記 URL または案内チラシに掲載されている二次元コードより受付管理システムへ移動し、必要事項を入力の上お申し込みください。

[https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu\\_detail.php?id=154](https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=154)

受講料:無料

その他:<https://www.kensyu-c.jp/gennin.php?id=287>

⑧研修名:認知症介護対応力向上研修 ~認知症介護におけるチームケア~

日時:令和8年2月12日(木)13:30~16:00

会場:総合研修センター 研修室

講師名:合同会社ひまわり 訪問介護かがやき 管理者

認知症介護指導者 高橋 大介 氏

対象者:川崎市在住または在勤で福祉施設・事業所にお勤めの方

人数:40名(先着)

内容:

①チームケア関連の用語の整理

②チームアプローチからチームケアへ

③チーム構築のために必要なこと

④チームケアの意義

⑤認知症介護におけるチームケア

⑥事例演習

申込方法:下記 URL または案内チラシに掲載されている二次元コードより受付管理システムへ移動し、必要事項を入力の上お申し込みください。

[https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu\\_detail.php?id=157](https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=157)

受講料:無料

その他:<https://www.kensyu-c.jp/gennin.php?id=287>

◎研修名:更生保護における司法と福祉の連携

日時:令和8年2月27日(金)15:00~16:30

会場:総合研修センター 研修室

講師名:横浜保護観察所 / 処遇部門統括保護観察官 牧田奈津子 氏

神奈川県地域定着支援センター / 相談員 前田恵美子 氏

対象者:川崎市内在住・在勤の福祉施設・事業所にお勤めの方

人数:40名(先着順)

申込方法:①申込フォームからの申込み

[https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu\\_detail.php?id=161](https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=161)

②申込用紙に必要事項を記入し、FAX または郵送

受講料:無料

○今年度市内・介護福祉従事者向け研修を知りたい方は…

<https://www.kensyu-c.jp>

○川崎市総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課

<http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/23-16-1-2-0-0-0-0-0-0-0.html>

〈問い合わせ〉

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 総合研修センター

〒210-0024 川崎市川崎区日進町 5-1

川崎市複合福祉センターふくふく 2 階

TEL :044(223)6509

FAX :044(223)6598

Email:kensyu-c@cs-w-kawasaki.or.jp

《日曜日と月曜日は閉館です》